



まいづる

〈学校教育目標〉
胸を張って堂々と生きる

（JRCの態度目標）
気付き・考え・実行する

国分小学校ホームページURL <http://www.mct.ne.jp/users/kokubues/>

「もったいない」「みっともない」「情けない」……

校長 福留 憲一

新年あけましておめでとうございます。保護者の皆様には、穏やかな中に新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。冬休みの間これといった大きな事故もなく、**3学期をスムーズにスタート**できたことをうれしく思っています。ただ、正月初日に**地震**が発生したことには胸を痛めているところです。一刻も早い復興を願っています。



3学期は年度末ということで、本年度の締めくくりをするとともに、来年度の準備も確実にこなしてはなりません。学校としても児童一人一人が成長するように努力しつつ、来年度の教育課程編成も計画的に行っているところです。

さて、標題の言葉についてですが、まず「もったいない」についてです。以前、ケニアのワンガリ・マータイ氏（環境活動でノーベル平和賞受賞）がすばらしい言葉だと称賛したり、英語等に訳そうとしても適切な単語がなかったりして、注目を浴びました。確かにこれから世界の**環境問題**や**SDGs**等を考える時に、キーワードになりそうです。

「～ない」という言葉には、他にも「みっともない」（嘆かわしい）「情けない」（体裁が悪い）等が出てきますが、インターネットで検索すると、かなりたくさんの言葉が出てくるようです。例えば、「**あられもない**」（ふさわしくない）「**いぎたない**」（眠りをむさぼっている）「**心ない**」（思いやりがない）「**さがない**」（意地が悪い）「**しがない**」（つまらない、みすぼらしい）「**はしたない**」（みっともない、見苦しい）「**たわいない**」（たいしたことがない、しっかりした考えがない）などがあります。

外国語にどれぐらい同じような言葉があるのか分かりませんが、**モラル・社会規範**といったことに関わりのある言葉が多いようです。使い方も「…するな」と強い言い方が多いように思います。

右の言葉は、江戸時代、**会津藩の「什（じゅう）の掟（おきて）」**（現代でいえば、子ども会の決まりのようなもの）です。特徴は何といても、最後に、「**ならぬことはならぬ（だめなものはだめ）**」と言い切っていることです。子どもの「理解」・「納得」が重要なことはもちろんですが、**生きていく上で大事なことは理屈ではない……**新年を迎えて、そんな

- 一、年長者の言うことにそむいてはなりません
 - 一、年長者にはおじぎをせねばなりません
 - 一、うそをついてはなりません
 - 一、ひきょうなふるまいをしてはなりません
 - 一、弱いものをいじめてはなりません
 - 一、戸外でものを食べてはなりません
- ならぬことはならぬものです**

ことを考えたり、思ったりした次第です。（始業式で「**悪いこと（いじわるをしたり、人や店のものを勝手に盗ったり、盗んだりすること）はしない**」と話しました。）

学校はもちろん勉強するところですので、国語や算数などの基礎・基本をしっかり教え、定着させていくことが必要なことはいまでもありませんが、子どもたちに、その実態に応じて**将来どういう人間になってほしいか、生きていく上で大切なことは何か**など考えさせることも重要であり、全教育活動をとおして、そのような働きかけをしていきたいと思っています。

最後になりますが、この3学期が、さらには残り2か月と数日の令和5年度がますます充実したものになるよう、職員一丸となって努力する所存です。これまで以上に学校・学級運営等にご理解・ご協力をいただきますよう、心からお願い申し上げます。



●金管バンドミニコンサート

12月20日（水）の昼休みに、金管バンドによるミニコンサートが開催されました。会場となった体育館は、たくさんの子供たちや職員でいっぱいになりました。「あわてんぼうのサンタクロース」など、クリスマスにまつわる曲や、今流行の曲「アイドル」などが流れると、手拍子をしたたり、口ずさんだり、体を揺すったりと思いに演奏を楽しんでいました。次の演奏会も楽しみです。



●門松作り～新年を迎えるために～

終業式（二学期）の次の日の12月23日（土）に「おやじの会」と地域の有志の方々にお越しいただき、立派な門松を作っていただきました。この日は、この時期にしては温かく、作業がしやすい日和となりました。竹・梅・松などの並べ方や、縄の締め方など、知識のある方でないとは作れない縁起物です。

1時間弱と、短時間で立派な門松が完成しました。

この門松は、始業式の日までそのまましておき、たくさんの子供たちに見てもらいました。休日にもかかわらず、門松作りに足を運んでくださった方々に感謝いたします。



●保護者による学校評価

【4段階評価】4：大変よくできている 3：できている
2：あまりできていない 1：できていない

学校は、教育活動の様子を積極的に知らせていますか。	3.55
学校は、保護者や地域の相談に適切に対応していますか。	3.24
学校は、子どもが仲良く安心して過ごせるようにしていますか。	3.30
学校は、わかりやすい授業作りに努めていると思いますか。	3.25
家庭は、PTA活動に積極的に参加していますか。	3.36
家庭では、毎日、親子でふれあう時間が確保できていますか。	3.28
家庭では、あいさつの輪を広げられるようにしていますか。	3.56
家庭では、子どものむし歯予防に努めていますか。	3.50
家庭では、子供を朝8時までに登校できるようにしていますか。	3.52
読書環境を整え、メディアルールを決めて守らせていますか。	2.80
家庭では、「家庭学習の目安時間」が習慣化できていますか。	2.79

結果を見ると、学校は、保護者や地域への対応や、わかりやすい授業作りに力を入れていく必要があることが分かりました。また、家庭では、読書を含めた家庭学習の充実や、通信機器の使い方の見直しが必要なことが分かりました。結果を今後に生かせるように、学校と保護者が協力して子供の成長を見守りたいです。

●郷土の歴史を学ぶ

1月24日（水）は、埋蔵文化財センターの先生3名にお越しいただき、鹿児島県の代表的な遺跡や、国分小学校周辺の歴史などについてお話ししていただきました。舞鶴城や国分寺跡にまつわる話のほか、この地に住んでいた古代の人々の生活の様子などについても詳しく教えていただきました。子どもたちは歴史クイズを解いたり、実際に出土した土器などを触ったりしながら、楽しく学ぶことができました。

国分小学校の周りには、縄文時代から続く歴史的にも有名な場所で、今でも発掘調査が行われています。今後どんな新たな発見があるのかとても楽しみです。



【子供たちの感想】

ぼくは歴史が好きなので楽しみにしていました。まず話を聴いて、遺物を見てタブレットを使って3Dで遺跡を見ました。こんな貴重な時間をもって本当に嬉しかったです。

昔の人が触っていたのを、私たちが同じように見たり触ったりするのは少し不思議でわくわくしました。

●2・3月の主な行事予定

< 2月 >	
9日(金)	新入生一日入学、入学説明会
10日(土)	土曜授業日
15日(木)	学校保健委員会、学校給食運営委員会、青少年健全育成連絡会 スクールゾーン委員会
16日(金)	3年クラブ見学
20日(火)	授業参観・学級PTA(下学年) 家庭教育学級閉級式・子育て講座
21日(水)	学校評議委員会・信頼される学校作り委員会・いじめ問題対策委員会
22日(木)	授業参観・学級PTA(上学年) ネットポリス講演(6年)
26日(月)	劇団四季「こころの劇場」
< 3月 >	
1日(金)	6年生を送る会、お別れ遠足
9日(土)	土曜授業 「ニュースポーツを体験しよう」 (4年)
22日(金)	卒業式
25日(月)	修了式、離・辞任式